

夢をもち、国際社会に生きる 自立した元気な人づくりに向けて

問い合わせ 教委教育総務課 ☎229-3292 ㊚229-3332

2月28日、平成25年第1回津市議会定例会の開会に当たり、中野和代津市教育長が教育方針を述べました。今号では、その主な内容を掲載します。なお、教育方針の全文については、津市ホームページでご覧いただけます。



教育方針を述べる中野和代教育長

教育施策の推進に向けて

少子高齢化の進展、社会情勢の変化に伴い、教育を取り巻く環境は年々変化し、さまざまな視点から教育改革の議論が行われています。また、昨年は、いじめや体罰に起因して子どもの尊い命が絶たれるという痛ましい出来事が各地で相次ぎました。

子どもたちにとって安全で楽しいはずの学校で、何が起こったのか、さまざまな課題が指摘されています。現実と真摯に向き合い、子どもたちが安心して学び、伸びやかに成長するため、保護者や地域から信頼される学校づくりを目指すとともに、「いつでも、どこでも、誰でも」学べる機会を提供できるよう公民館等生涯学習関連施設を充実させ、地域の教育力を高め、地域の特性を生かした人づくり、まちづくりを推進します。本年度は津市教育振興ビジョン後期基本計画の初年度として、次の教育施策を進めます。

教育活動の推進

- 各学校・園の良さを生かした特色ある学校づくりに向け、家庭、地域および関係団体

と協働した地域ぐるみの教育をさらに充実します。

- 中学校区単位の小中一貫教育推進方針を策定し、小学校6年間、中学校3年間を見通した小中一貫教育を進めます。
- 子どもたちが楽しい学校生活を送れるよう、学校教育活動全体を通じて、命を大切にする心情や相手を思いやる心、個性を認め合う力を培い、いじめを許さない仲間づくりに取り組みます。
- いじめの早期発見、早期対応を徹底するとともに、事例をもとにした研修会を実施し、教職員の指導力の向上とスクールカウンセラー等の相談体制の充実を図ります。
- 津市こどもサポートサミットでの連携をさらに充実させ、子どもにかかわる関係機関や保護者が共に協力し合って、子どもたちが安心して学べる環境づくりに取り組みます。
- 体罰禁止の趣旨を全教職員に周知し、「体罰を許さない、見逃さない」といった意識の徹底を図るとともに、体罰を行った教員に対しては、厳正な処分を行います。
- 特別な支援が必要な子どもへの指導を充実させるため、引き続き専門性のある教員を養成し、中学校区単位による一貫した支援・指導を行います。
- 初期日本語教室「きずな」を拠点とした指導カリキュラムを実施し、外国人児童生徒の進路・学力を保障するための日本語教育支援システムを構築します。
- 学校と地域が連携した防災学習や防災訓練を進めるとともに、引き続き学校防災アドバイザーを中学校区単位に派遣し、学校防災のさらなる充実を図ります。



香海中学校で実施された防災訓練